

# 日本産業教育学会第 57 回大会 プログラム

## —目 次—

1. 大会日程	1
2. 日本産業教育学会第 57 回大会要項	1
3. シンポジウム	3
4. 若手研究者の集い(ラウンドテーブル)	3
5. 自由研究発表	4
6. 専門部会	10
7. 見学会	12
8. 大会会場へのアクセスおよび宿泊	13
9. 会場案内図	14

## 1. 大会日程

大会受付 10月22日(土)12:00~17:00

工学院大学新宿校舎中層棟 5階(地図参照 p.15)

日	時間	内容
10/22	11:30~12:30	理事会 (中層棟 5階 B0526 教室)
	12:00~	受付開始 (中層棟 5階)
	13:00~13:15	会長・実行委員長挨拶 (中層棟 5階 B0563 教室)
	13:15~16:00	シンポジウム (中層棟 5階 B0563 教室)
	16:00~17:00	総会 (中層棟 5階 B0563 教室)
	17:00~18:00	若手研究者の集い (中層棟 5階 B0563 教室)
	18:00~20:00	懇親会 (中層棟 6階 B0663 教室)

大会受付 10月23日(日)9:30~

工学院大学新宿校舎高層棟 4階(地図参照 p.16)

日	時間	内容
10/23	9:30~	受付開始 (高層棟 4階)
	10:00~12:30	自由研究発表 1 分科会 A~C (3教室)
	13:30~14:50	自由研究発表 2 分科会 D~F (3教室)
	15:00~16:30	各部会 (専修学校部会、企業内教育部会、職業指導・進路指導部会)

見学会 10月24日(月)10:00~ 東京建築カレッジ江東実習場 (東京都江東区北砂 1-15-12)

日	時間	内容
10/24	10:00~12:00	東京建築カレッジ江東実習場見学(地図参照 p.13)

\* 見学参加者は事前登録した方に限定します。当日は午前 9 時 45 分までに会場前に集合してください。

## 2. 日本産業教育学会第 57 回大会要項

### (1) 期日と会場

2016年10月22日(土)工学院大学新宿校舎中層棟 5階

10月23日(日)工学院大学新宿校舎高層棟 4階

10月24日(月)東京建築カレッジ江東実習場

### (2) 受付と参加費等

大会第 1 日目(10月22日)は工学院大学新宿校舎中層棟 5階で受付を行います。

大会第 2 日目(10月23日)は工学院大学高層棟 4階で受付を行います。

#### 参加費等

	種別	事前登録	当日参加
大会参加費	会員	3,500円	4,000円
	一般	4,000円	4,500円
	院生・学生	2,000円	2,000円
懇親会費	会員・一般	5,000円	
	院生・学生	3,000円	

\* 懇親会費は当日参加でも同額ですが、人数確定を早めるために、なるべく事前振り込みをお願いします。

### (3) 研究発表

- ① 個人発表・共同研究発表とも、1件の発表時間は20分、質疑5分です。また各分科会ともすべて
- ② 自由研究発表会場では、経過時間を知らせるために、ベルを鳴らします。15分で1鈴、20分で2鈴、25分で終了の3鈴の合図を鳴らします。
- ③ 発表辞退が生じた場合でも、発表時刻及び発表順序の変更は行いません。
- ④ 研究発表用の配布資料等は、各自が必要部数(40部以上)を持参してください。資料の事前送付などはトラブルのもとになりますのでご遠慮ください。
- ⑤ 発表者は、開始時刻10分前に会場に入り、プロジェクタ使用などについて、確認してください。
- ⑥ 各会場には、PC(OS: Windows7)が備え付けられており、お持ちになったUSBメモリ等から資料等を読み出してプロジェクタに投影することができます。プレゼンテーションソフトはPowerPoint2010がインストールされています。また、ご自分で用意したPC等を接続してプロジェクタに資料等を投影することもできます。その場合のコネクタはVGAです。そのほか会場では、書画カメラ、DVD/Blu-rayプレーヤーを使うことができます。

### (4) 懇親会

第1日目(10月22日)の18時00分から20時00分まで、工学院大学新宿校舎中層棟6階のB0663教室で行います。

### (5) 理事会

第1日目(10月22日)、11時30分から12時30分まで、工学院大学中層棟5階のB0526教室にて開催します。理事の方はお集まりください。

### (6) 総会

第1日目(10月22日)、16時~17時まで、工学院大学新宿校舎中層棟5階のB0563教室にて開きます。会員の方はお集まりください。

### (7) 昼食(第二日目:10月23日の昼食)

会場付近には飲食店やコンビニエンスストアがありますので、各自でお召し上がりください。

### (8) 本部・控え室

大会本部および控え室は、工学院大学新宿校舎高層棟4階のA0477教室です。

10/22(土)の11:00以降と、10/23(日)の終日、高層棟エレベータ(EV02)は4階および5階に停止していますので、どうぞご利用ください。

### (9) 連絡先

日本産業教育学会第57回大会実行委員会事務局

工学院大学教職課程尾高進研究室

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2(TEL/FAXは不可)

尾高 進(実行委員会事務局) e-mail: odaka@cc.kogakuin.ac.jp

Tel: 070-6664-8011(尾高 大会期間中のみ)

### 3. シンポジウム

10月22日(土)13時15分～16時、工学院大学新宿校舎中層棟5階B0563教室

テーマ: 専門教育における質保証を考える

報告者: 前田早苗(千葉大学)

吉田喜一(元都立産業技術高専)

関口正雄(学校法人滋慶学園東京メディカルスポーツ専門学校)

司会: 新谷康浩(横浜国立大学)

<企画趣旨>

近年、高等教育は、質保証という点からその教育活動の成果を問われるようになってきている。

この流れの背景として、国際的には、1995年にWTOにおいて「サービス貿易に関する一般協定」(GATS)が発効し、高等教育がサービス貿易の対象と位置づけられたこと、すなわち、高等教育も国際的な自由競争にさらされることになったことや、OECDによる、いわゆる普遍的な能力としての「キー・コンピテンシー」の定義と評価の枠組み作りがある。

国内の動きとしては、主要な動きとして、以下のようなことを挙げることができる。

- ・大学設置基準の大綱化(1991年)により、「事前規制」から「事後チェック」に舵が切られたこと、
- ・「国境を越えて教育を提供する大学の質保証について—大学の国際展開と学習機会の国際化をめざして—審議のまとめ」(国際的な大学の質保証に関する調査研究協力者会議、2004年3月)
- ・「我が国の高等教育の将来像(答申)」(中教審答申、2005年1月)において「高等教育の質の保証」に言及
- ・教育基本法改正(2006年)、学校教育法改正(2007年)により、大学等は定期的に認証評価機関による評価を受けることになった
- ・「学士課程教育の構築に向けて(答申)」(中教審答申、2008年12月)
- ・「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について(答申)」(中教審答申、2014年12月)

同時に、質保証の問題は、専門教育においては、固有の問題を含んでいるようにも思われる。

そこでこのシンポジウムでは、専修学校および大学における質保証の取り組みの報告と検討を通じて、専門教育における質保証のもつ意義や課題を明らかにしたい。

### 4. 若手研究者の集い(ラウンドテーブル)

10月22日(土)17分～18時、工学院大学新宿校舎中層棟5階B0563教室

テーマ: 研究テーマの選定過程と研究上の課題—専門学校を対象として研究することの意義と課題—

話題提供: 竹井沙織(宇都宮大学)

三浦芳恵(首都大学東京大学院)

コメンテーター: (依頼中)

司会: 瀧本知加(東海大学)

<企画趣旨>

昨年までの「これからの産業教育研究における課題と方法」での議論を踏まえて、今年度は、具体的な研究対象として専門学校(専修学校専門課程)を取り上げる。どのような経緯で研究対象を選び、どのような課題にとりくんでいるのか、同じ領域での研究に取り組んでいる若手研究者2名から話題提供を受け、議論を行いたい。

## 5. 自由研究発表

【分科会 A: 高校工業教育】

10月23日(日)10:00~12:30

高層棟 4階 A0471 教室

司会: 佐藤史人(和歌山大学)

- 10:00~10:25 A-1 2009年高等学校学習指導要領下の工業学科の教育課程  
丸山剛史(宇都宮大学)  
長谷川雅康(東京学芸大学・研究員)
- 10:25~10:50 A-2 工業系専門高校機械科における工業教科内容に関する調査報告  
辰巳育男(東京工業大学附属科学技術高等学校)  
長谷川雅康(東京学芸大学・研究員)
- 10:50~11:15 A-3 学習指導要領改訂による工業高校電気科実習内容の変化の特徴  
荻野和俊(大阪工業大学)
- 11:15~11:40 A-4 高等学校工業科の建築に関する学科における実験・実習の変遷  
坂田桂一(鹿児島大学)
- 11:40~12:05 A-5 高等学校工業科教員の供給源に関する事例研究  
内田 徹(浦和大学)  
丸山剛史(宇都宮大学)  
石田正治(名古屋工業大学・非常勤)
- 12:05~12:30 総括討論

【分科会 B: 海外の技術・職業教育】

10月23日(日)10:00~12:30  
高層棟4階 A0473 教室

司会: 横尾恒隆(横浜国立大学)

- 10:00~10:25 B-1 イギリスにおけるアカデミック技術者の歴史的形成についての研究  
広瀬 信(富山大学)
- 10:25~10:50 B-2 職業観の形成北欧における職業教育・訓練の最近の動向(その4)  
—デンマーク・フィンランドの近年の改革の特徴—  
横山悦生(名古屋大学)  
沼口博(大東文化大学)
- 10:50~11:15 B-3 オーストラリア・TAFE の職業教育プログラムにおける資格と学位の関連  
—メルボルンとシドニーの事例に則して—  
中村雅美(名古屋大学・大学院生)  
寺田盛紀(岡山理科大学)
- 11:15~11:40 B-4 フランスの大学における社会人向け継続職業教育  
夏目達也(名古屋大学)
- 11:40~12:05 B-5 アメリカにおける職業技能スタンダード開発の動向  
—Advance CTE の Common Career Technical Core を中心に—  
石嶺ちづる(国際学院埼玉短期大学)
- 12:05~12:30 B-6 工業界高等学校機械・金属教科正教師資格研修改善のための教育要求度  
—韓国の事例を中心に—  
李 昶勳(忠南大学校)  
金 永鍾(金沢工業大学)

※この分科会においては総括討論はありません。

【分科会 C:専門学校】

10月23日(日)10:00~12:30  
高層棟4階A0475教室

司会:小杉礼子(労働政策研究・研修機構)

10:00~10:25 C-1 専門学校教員の「職業的アイデンティティ」研究の枠組み  
植上一希(福岡大学)

10:25~10:50 C-2 専門学校教員の「職業的アイデンティティ」の基本的特徴  
瀧本知加(東海大学熊本教養教育センター)

10:50~11:15 C-3 専門学校での学びと成長  
—専門学校卒業者に対する質問紙調査から—  
佐藤昭宏(ベネッセ教育総合研究所)

11:15~11:40 C-4 専門学校進学者の進路選択検討における枠組みの再考  
—文化的視点に着目して—  
小田 茜(福岡大学・大学院生)

11:40~12:05 C-5 専門学校の多様化と高度化の様相  
竹井沙織(宇都宮大学)

12:05~12:30 総括討論

【分科会 D:職業教育と学力】

10月23日(日)13:30~14:50  
高層棟4階 A0471 教室

司会:平舘善明(帯広畜産大学)

13:30~13:55 D-1 数理的処理の理解とその応用  
金山茂雄(拓殖大学)

13:55~14:20 D-2 落ちこぼれ学生の社会への接続  
ードイツのサマーアカデミーの取り組みに着目してー  
奥田美都子(港湾職業能力開発短期大学校横浜校)

14:20~14:45 D-3 工業高校生徒の学力の推移とその特徴  
山田 宏(一橋大学・大学院生)

14:45~14:50 総括討論

【分科会 E:職業教育の諸相】

10月23日(日)13:30~14:50  
高層棟 4階 A0473 教室

司会:新井吾朗(職業能力開発総合大学校)

- 13:30~13:55 E-1 社会人経験後に看護職を選んだ人たちの語りをきく  
ー学びほぐしに着目してー  
伊東美智子(神戸常盤大学)
- 13:55~14:20 E-2 OJT 学習モデルを活用した試行教育訓練プログラムに関する検討  
ー(株)ハローデイのチェッカー業務における中期段階プログラムの試案ー  
内田恵理子(西日本工業大学)
- 14:20~14:45 E-3 国際競争力的視点からの産業教育  
ー日本の産業力高揚への議論をー  
櫻井博行(芝浦工業大学/茨城工業高等専門学校・非常勤)
- 14:45~14:50 総括討論

【分科会 F:職業教育の歴史】

10月23日(日)13:30~14:50  
高層棟4階 A0475 教室

司会:柴沼俊輔(宇都宮大学・非常勤)

13:30~13:55 F-1 電気通信学園における養成訓練成立の背景  
加藤敬之(愛知県立津島東高校)

13:55~14:20 F-2 戦前期の公立学校における美容師養成について  
倉田研一(名古屋大学大学院)

14:20~14:45 F-3 高校工業科の教員養成制度の拡大  
—国立工業教員養成所に焦点を当てて—  
吉田 等(名古屋大学大学院)

14:45~14:50 総括討論

## 6. 専門部会

10月23日 15:00～16:30

【進路指導・職業指導部会】

高層棟 4階 A0471 教室

テーマ: 社会正義の実現に向けた進路指導の可能性—子どもの貧困へのアプローチ—

形式: ラウンドテーブル(登壇者の報告をもとに討議)

登壇者: 下村英雄先生(独立行政法人 労働政策研究・研修機構 キャリア支援部門 主任研究員)

浦部ひとみ先生(東京都立青井高等学校主幹教諭・東京都高等学校進路指導協議会事務局長)

司会・進行: 京免徹雄(愛知教育大学 学校教育講座)

企画趣旨:

現在日本では、子どもの6人に1人が相対的貧困の状態にあります。貧困が子どもの成長やキャリア形成に及ぼす影響は大きく、例えば生活保護世帯の高校中退率は全体の約4倍に達しています。こうした中、貧困の連鎖を防ぎ、公正な社会を実現するために進路指導には何ができるでしょうか。

下村英雄先生からは、近年海外で注目されているソーシャル・ジャスティス(社会正義)系の進路指導理論の展開についてご報告いただきます。また、浦部ひとみ先生からは、今年度スタートした新科目、「人間と社会」を基盤とする体験的キャリア教育、進路多様校における学習支援等、進路指導の実践をご報告いただきます。両報告をふまえた上で、進路指導は子どもの貧困問題にどのようにアプローチすることができるか、理論と実践の両面から、参加者全員で考えていきます。

【専修学校部会】

高層棟 4階 A0473 教室

テーマ: 職業実践専門課程における教育の質の保証について

形式: 事例発表

1. 「専門学校 IR 卒業時の就職結果と教育プロセスの関係」

発表者: 日本電子専門学校 校長 古賀 稔邦

概要: 情報系専門学校の就職先企業を独自に設定した評価指標を用いて評価し、評価の高い企業への就職が教育プロセスの何によって規定されるのかを調査分析する。

2. 以下交渉中

・テーマ：産業界・企業人と当学会・部会の今後関わり方を語り合おう～企業内教育担当者・企業出身大学研究者の逡減、社会人学生の逡増傾向にある現状を見ながら

・形式：発表者(部会外ゲスト・部会員)と当日参加者との交流集会

・登壇者 座長：田中卓也（共栄大学）、他調整中

・企画趣旨：

産業教育学会は産業教育学を語る学会である。当然、産業界・企業人との関わりが重視されているべきである。この視座で本学会設立から現在までをみると、下記の時系列的変遷が見受けられる。

A. 本学会設立(1960年)当初：

大学人(教員・研究者)とほぼ同数の企業内教育担当者の参加を得ていた。

B. 1980年ごろ～2000年ごろ：

企業内教育担当者から大学人に転身した学会員が多かった。

C. 2000年ごろ～現在：

夜間・土日開講・通信制等の大学院の普及・増加により、学会に実務並行中のいわゆる社会人学生・研究者が数多く参加するようになった。と同時に、Aのタイプの企業内教育担当者や、Bタイプの大学教員の当学会参加が減ってきた。

上述のA～Cの時系列的変遷を私たちはどのように理解・解釈するべきだろうか？そして、それを今後の本学会・部会のあり方にどう活かし/備えていくべきだろうか？このことは本企業内教育部会だけでなく、本学会全体で議論すべき大きな課題だと考える。

当部会は企業内教育部会である。部会名に「企業」との名がある以上、前段の学会内議論を本部会から始めることは当然の責務であると考え、本部会案を立案調整した。本部会員はもちろん、他部会員や学会役員の参加も得て、本学会のさらなる成長・拡大につながる、多角的で活発な議論を行いたい。

・開催時間帯

10/22(土) 17:00-18:00 「若手研究者の集い」と同時時間帯に別会場で、サロン・予備会的に

10/23(日) 14:30-16:00 他の部会と同時時間帯に

・企画担当・照会先：片山勝己（マツダ株・放送大学）k23\_ssm@ms14.megaegg.ne.jp

## 7. 見学会

見学先:東京建築カレッジ江東実習場(東京都江東区北砂 1-15-12)

集合日時・場所:10月24日(月)10:00~12:00(予定)

\*9:45までに会場前に集合してください。

アクセス:

- a)都営地下鉄新宿線「西大島駅 A4 出口」から徒歩 20 分
- b)都バス[都 07](錦糸町駅-門前仲町駅)または[亀 29](亀戸駅-なぎさニュータウン)でいずれも「北砂 2 丁目」下車徒歩 7 分



## 8. 大会会場へのアクセスおよび宿泊

### (1)大会会場へのアクセス

大会会場である工学院大学新宿校舎までは鉄道各社新宿駅から徒歩 5～10 分程度です。JR 新宿駅西口からは、都庁方面に向かう地下通路を来ていただくのが最も分かりやすいルートです。新宿駅西口から都庁方面に向かう地下通路は平行に2本あります。新宿駅を背にして左側の通路を(西口のロータリーを右手にみながら)お進み下さい。西口から校舎までは徒歩4～5分かと思ひます。地下通路からは直接校舎に入れます。

地下の入り口は基本的に1箇所です。入り口を入ったら、地下1階のフロアです。はっきりした順路はありませんがゆるく区切られているので、そのまま(入ったら右手方向に)お進み下さい。3基あるエレベータ(EV02)で会場(4階または5階)にお上がり下さい。5階の会場へは、EV02の奥にあるEV03でもおいでになれます。

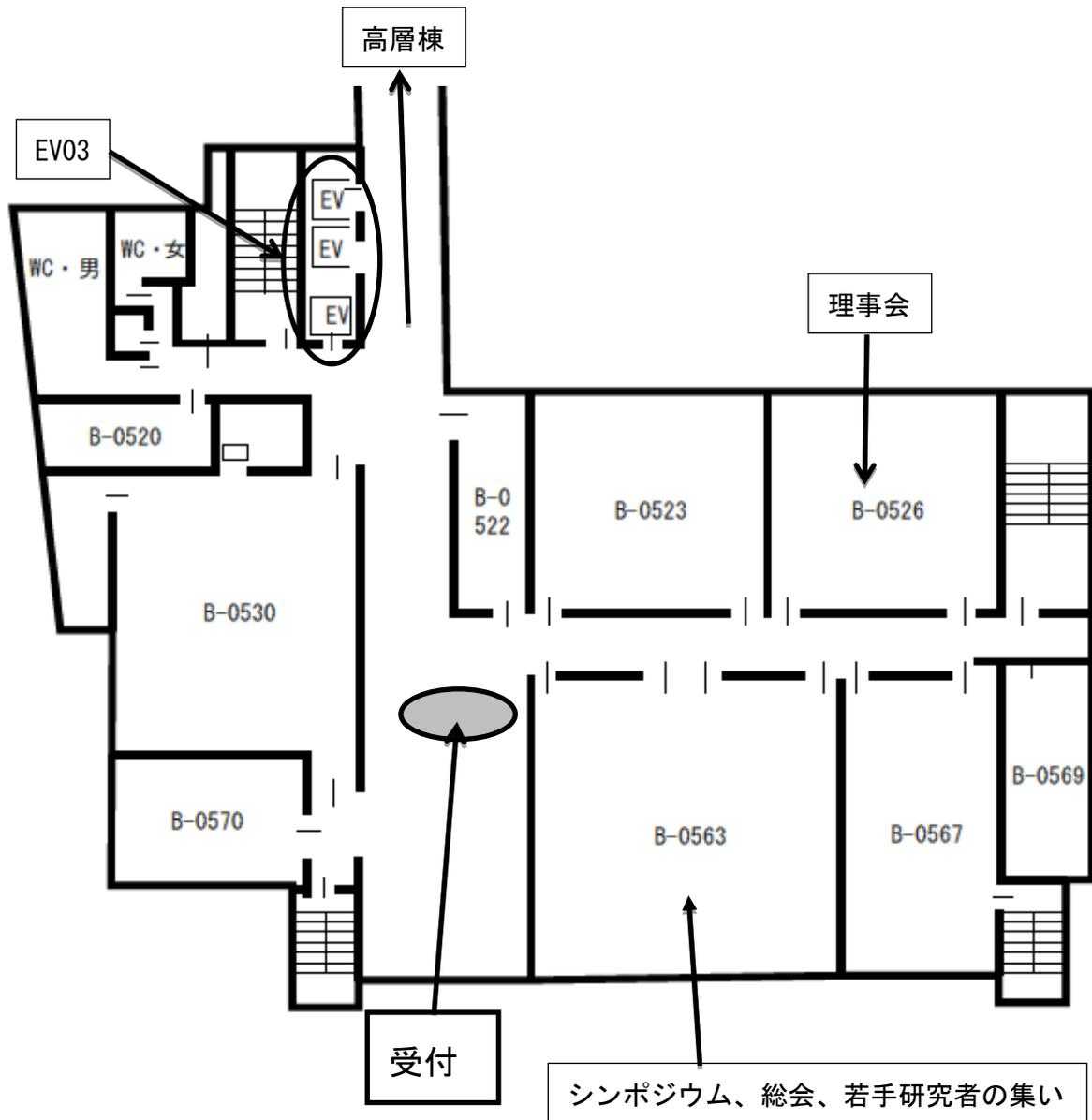


### (2)宿泊について

大会実行委員会では、宿泊先の手配は行いません。お手数ですが、各自で手配して下さるようお願いいたします。

## 9. 会場案内図

(1) 工学院大学新宿校舎中層棟5階 (10/22・土)



※懇親会会場は B0663 (このフロアの一つ上、6階) です。

(2) 工学院大学新宿校舎高層棟4階（主として10/23・日）

